

レギュラーシーズン終了、決戦プレーオフへ

～ 第29回日本ハンドボールリーグ最終週～

第29回日本ハンドボールリーグ第18週は愛知などで男子3試合、女子1試合が行われ、レギュラーシーズンの全日程を終了した。男子はすでにプレーオフ進出を確定させているチーム同士の対戦が行われ、湧永製薬3位、ホンダ4位でのプレーオフ進出が決まった。

大同特殊鋼 - 大崎電気は、大同特殊鋼がG K高木を中心とした堅守から松林、末松ら速い攻めにつなぎ、前半10分8 - 3と快調なスタートを切った。大崎電気も中川、岩本らで追撃、12 - 13と1点差に迫って前半を折り返した。後半も一進一退のまま進んだが、大崎電気は後半24分23 - 21から窪小谷、岩本の連打に続き、エース宮崎がミドルを叩き込んでリードを一気に5点に広げた。大同特殊鋼も渡邊、末松、市原の4連続得点で1点差まで追いついたものの、ここでタイムアップ。両チーム合わせて9人の退場者が出る激戦を大崎電気が制した。

ホンダ - 湧永製薬は3位の座がかかった一戦。開始2分、谷口の速攻で先行したホンダが前半18分7 - 4と先行した。湧永製薬も下川の速攻などで挽回、両者譲らない接戦となった。ホンダ・吉井、湧永製薬・坪根と両G Kが再三に渡り好セーブを連発したこともあり、ロースコアの競り合いが最後まで繰り上げられた。後半28分16 - 16から湧永製薬は下川で勝ち越しに成功したものの、ホンダも残り32秒、谷口が意地の同点打。結局、17 - 17の引き分けに終わった。この結果、湧永製薬3位、ホンダ4位となった。

トヨタ車体 - ホンダ熊本は、互角の展開のまま迎えた後半11分、ホンダ熊本・譚崇聖が失格。エースを失って苦しくなったホンダ熊本に対し、トヨタ車体は速攻を中心に確実に加点してリードを広げると、最後はホンダ熊本の反撃を必死のディフェンスで守りきった。勝ったトヨタ車体は5位、敗れたホンダ熊本は最下位となり、2部1位の北陸電力との入れ替え戦に出場することになった。

女子は、広島メイプルレッズとオムロンのライバル対決が行われた。リーグ通算400得点となる佐久川の速攻などで先行したオムロンに対し、広島は金の強打を軸に逆転し、前半12分8 - 4。しかし、オムロンはエース洪の活躍で劣勢を挽回。キレの良いミドルを連発する洪を中心に後半開始からの10分間で7点の集中打を浴びせ、21 - 13とオムロンが一気に突き放した。女王・広島はらしくないミスが続出、エース呉も3点に終わるなど、反撃の糸口をつかめなかった。両チームは勝点20で並んだが、直接対決で2勝1敗と勝ち越す広島が1位でプレーオフに進む。

いよいよ次週はシーズンを締めくくる決戦・プレーオフ。日程は下記の通り。4チームで争われる男子は、1位大崎電気 - 4位ホンダ、2位大同特殊鋼 - 3位湧永製薬の組み合わせ。大崎電気、大同特殊鋼が一步リードする形だが、湧永製薬、ホンダも調子をあげてきているだけに逆転優勝のチャンスは充分。史上まれに見る混戦となったレギュラーシーズンのように最後まで目が離せない展開になりそうだ。

女子は女王・広島メイプルレッズがV7まであと1勝に迫ったものの、最終戦で広島を破ったオムロンとの実力差はわずかで予断は許さない。また、リーグ通算得点記録保持者・田中を中心としたソニーセミコンダクタ九州も一発逆転を起こす爆発力を持っているだけに侮れない存在だ。



広島メイプルレッズを破ったオムロン・佐久川

プレーオフ日程表 (会場はいずれも駒沢体育館)

月・日(曜)	時間	組み合わせ	テレビ神奈川放送予定
3月19日(土)	13:00~	女子準決勝・オムロン×ソニーセミコンダクタ九州	19:00~21:50
	15:00~	男子準決勝・大崎電気×ホンダ	
	17:00~	男子準決勝・大同特殊鋼×湧永製薬	-
3月20日(日)	10:00~	男子入替戦・ホンダ熊本×北陸電力	-
	13:00~	女子決勝・広島メイプルレッズ× の勝者	19:00~21:50
	15:00~	男子決勝・ の勝者× の勝者	

<p>◆ 3月5日(土) 男子1部 愛知・枇杷島スポーツセンター</p> <p>大崎電気 26 (12-13) 25 大同特殊鋼 14勝1分3敗 11勝2分5敗</p> <p>1/2 4/5 豊田 K <1/2> 0/1 加藤 松林 4/6 0/0 前田 南川 0/0 5/8 中川 峯村 0/0 1/1 佐藤 藤谷 0/0 1/3 永島 中市 1/2 4/8 岩本 本大 3/4 0/0 森本 日原 K 0/0 太田 渡邊 3/3 K 濱口 高山 K <0/1> K 石原 本木 0/2 5/8 猪俣 白元 3/11 1/1 窪小 谷金 2/4 4/14 宮崎 末松 8/12 1/1</p> <p>1/2 25/49 7(FPP)22 24/44 1/1 審判(浅野・神谷) 観客 800人</p>	<p>◆ 3月5日(土) 男子1部 三重・鈴鹿市体育館</p> <p>ホンダ 17 (9-8) 17 湧永製薬 7勝3分8敗 8勝3分7敗</p> <p>0/0 中谷 川本 6/9 0/0 鶴林 浜本 2/4 1/1 河瀬 福田 0/1 0/1 0/5 横地 吉小 0/1 0/3 加藤 藤政 小東 2/4 3/7 広政 小東 2/8 1/3 6/10 谷口 坪根 K <1/1> 0/0 鈴木 木根 2/8 1/3 野嶋 小松 2/12 1/1 阿吉 井家 2/12 <2/3> K 渡井 山辺 0/0 1/9 小倉 山 0/3 4/6 羽賀 方 0/3 K 四 0/0</p> <p>0/1 17/45 7(FPP)7 16/50 1/3 審判(浜田・小笠原) 観客 600人</p>
<p>◆ 3月5日(土) 女子1部 広島・東区スポーツセンター</p> <p>オムロン 26 (14-12) 20 広島メグ 10勝0分2敗 10勝0分2敗</p> <p><0/8> K 勝田 高森 K <1/2> 0/0 安心院 樹屋 1/1 0/0 大石 山 0/0 0/0 西本 青戸 0/0 3/4 6/12 富田 大河 2/7 3/5 佐久川 元前 0/0 5/6 坂元 菅野 0/3 0/0 屋嘉 坪井 0/0 K 藤間 呉成 3/10 0/2 水野 坂口 0/0 0/1 吉延 浅井 K <0/2> 8/12 洪延 杉山 1/2 0/0 東濱 石山 0/0 1/2 許順榮 金鎖順 5/16 8/8</p> <p>3/4 23/40 16(FPP)5 12/39 8/8 審判(藤井・大熨) 観客 592人</p>	<p>◆ 3月6日(日) 男子1部 愛知・知立市福祉体育館</p> <p>トヨタ車体 26 (13-11) 20 ホンダ熊本 6勝2分10敗 5勝0分13敗</p> <p>K 木下 藤田 K 0/0 田中勝 大宮 4/9 5/8 佐々木 米満 0/2 3/4 辻上 田 1/4 2/2 1/1 4/11 野村 本多 0/0 0/0 近藤 井松 3/6 0/1 <2/5> K 田平 若松 3/5 0/0 清水 松 1/6 5/5 吉田 松延 K <1/1> <0/1> K 林田 譚崇聖 4/12 2/3 0/1 6/9 香川 池辺 0/2 0/4 崎前 榑 田 0/1 1/3 藤田</p> <p>1/2 25/49 20(FPP)12 16/47 4/6 審判(浜田・小笠原) 観客 1063人</p>
<p>◆ 3月5日(土) 男子2部 福井・北陸電力福井体育館フレア</p> <p>北陸電力 25 (15-10) 21 HC東京 12勝0分0敗 9勝0分3敗</p> <p>K 西田 三坂 0/0 9/9 高橋 高木 3/6 3/9 神田 大泉 1/3 2/2 4/5 落合 泉 1/4 2/2 4 桜井 田中 5/12 1/5 前田 宇田川 竜 K <0/1> 2/3 高田 木村 3/5 0/0 杉山 山田 K <0/1> 2/4 北村 五島 3/5 0/0 表 佐藤 2/2 K 安藤 飯島 1/8 <0/2> K 有江 堤 0/0 石井 0/0</p> <p>2/2 23/39 6(FPP)13 19/45 2/2 審判(藤井・竹野) 観客 220人</p>	<p>◆ 3月6日(日) 男子2部 兵庫・大阪ガス今津総合グラウンド体育館</p> <p>トヨタ自動車 24 (11-6) 16 大阪ガス 5勝1分6敗 1勝0分11敗</p> <p><0/1> K 山本 嶋野 K <1/3> 0/1 三上 奥野 0/1 5/9 厚沢 曾根 勝 0/0 3/4 大塚 三川 野 1/2 1/3 坂口 中野 1/3 5/8 田中 大庭 1/3 4/6 吉永 永田 7/8 2/2 倉田 浜田 0/1 K 佐藤 藤八 向幡 2/7 0/1 澤田 曾井 0/3 1/1 0/1 出田 曾井 0/0 1/2 0/4 香井 村福 田 K 1/4 岡村 池田 2/4 1/5 福</p> <p>2/3 22/48 8(FPP)5 15/37 1/1 審判(神野・矢本) 観客 50人</p>

【個人表彰】

(男子1部)

・最高殊勲選手賞	プレーオフ終了後に発表		
・最優秀監督賞	プレーオフ終了後に発表		
・殊勲選手賞	プレーオフ終了後に発表		
・得点王	呉相民 (アラコ九州)	135点	2回目
・フィールド得点賞	譚崇聖 (ホンダ熊本)	129点	初
・シュート率賞	松林克明 (大同特殊鋼)	0.797	3回目
・7mスロー得点賞	呉相民 (アラコ九州)	41点	2回目
・7mスロー阻止賞	藤田功一 (ホンダ熊本)	0.350	初
・最優秀選手賞	宮崎大輔 (大崎電気)		初
・ベストセブン賞	GK 坪根敏宏 (湧永製薬)		5回目
	CP 下川真良 (湧永製薬)		4回目
	山口修 (湧永製薬)		4回目
	豊田賢治 (大崎電気)		初
	宮崎大輔 (大崎電気)		初
	金性憲 (大同特殊鋼)		2回目
	譚崇聖 (ホンダ熊本)		初
・ベストディフェンダー賞	羽賀太一 (ホンダ)		3回目
・フェアプレー賞	湧永製薬 98点/18試合 (5.4点/試合)		
・最優秀新人賞	宮崎大輔 (大崎電気)		

(女子1部)

・最高殊勲選手賞	プレーオフ終了後に発表		
・最優秀監督賞	プレーオフ終了後に発表		
・殊勲選手賞	プレーオフ終了後に発表		
・得点王	金鎖順 (広島メグレッズ)	105点	初
・フィールド得点賞	郭惠静 (ソニーマンタク九州)	68点	2回目
・シュート率賞	佐久川ひとみ (オムロン)	0.677	初
・7mスロー得点賞	富田有美 (オムロン)	43点	初
・7mスロー阻止賞	田代ひろみ (北国銀行)	0.429	初
・最優秀選手賞	金鎖順 (広島メグレッズ)		初
・ベストセブン賞	GK 浅井友可里 (広島メグレッズ)		初
	CP 大前典子 (広島メグレッズ)		初
	佐久川ひとみ (オムロン)		4回目
	坂元智子 (オムロン)		初
	金鎖順 (広島メグレッズ)		初
	郭惠静 (ソニーマンタク九州)		初
	田中美音子 (ソニーマンタク九州)		8回目
	大石真代 (オムロン)		初
・ベストディフェンダー賞	広島メグレッズ 65点/12試合 (5.4点/試合)		
・フェアプレー賞	岡田奈穂 (HC名古屋)		
・最優秀新人賞			

(男子2部)

・最多得点賞	杉山卓也 (北陸電力)	81点	初
・フィールド得点賞	佐藤豪洋 (豊田合成)	58点	2回目
	原貴之 (豊田合成)	58点	初
・シュート率賞	高橋準 (北陸電力)	0.695	2回目
・7mスロー得点賞	杉山卓也 (北陸電力)	32点	初
・7mスロー阻止賞	山本敏 (トヨタ自動車)	0.333	2回目
・敢闘賞	GK 有江啓 (北陸電力)		初
	CP 杉山卓也 (北陸電力)		2回目
	桜井涉 (北陸電力)		初
	落合信也 (北陸電力)		初
	佐藤豪洋 (豊田合成)		2回目
	原貴之 (豊田合成)		初
	倉田正洋 (トヨタ自動車)		初
	神田友和 (北陸電力)		初
・ベストディフェンダー賞	北陸電力 61点/12試合 (5.1点/試合)		
・フェアプレー賞	落合信也 (北陸電力)		
・最優秀新人賞			
・最優秀レフェリー賞	家永昌樹 (大阪)	福島亮一 (熊本)	
・最優秀新人レフェリー賞	該当者なし		

プレーオフ情報

2004~2005シーズンを締めくくる「ファイナルステージ」第29回日本ハンドボールリーグプレーオフ(3月19、20日・駒沢体育館)の入場料金は右記のとおり。前売り券は全国のチケットぴあのお店、コンビニエンスストア(ファミリーマート、セブンイレブン、サンクス)で発売中です。

全国のチケットぴあのお店
(Pコード:679-120)
コンビニエンスストア
(店内にチケットぴあ発売機があります)
ファミリーマート
セブンイレブン サンクス

1月22日より
前売券
好評発売中

プレーオフ入場料金

《入場券》	前売券	当日券
一般	1,700円	2,000円
ペア	3,000円	(前売券のみ)
大学生	1,000円	1,300円
中高生	800円	1,000円
中高生5人	3,000円	(前売券のみ)

《問い合わせ先》日本ハンドボールリーグ委員会事務局
(TEL 03-3481-2494)

男女1部個人賞レース 最終週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吳 相 民 (アラコ九州) 135点 (18試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 105点 (12試合)
2 譚 崇 聖 (ホンダ熊本) 132点 (18試合)	2 富田 有美 (オムロン) 86点 (12試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼) 103点 (18試合)	3 郭 惠 静 (ソニー) 70点 (11試合)
4 豊田 賢治 (大崎電気) 100点 (18試合)	4 田中 美音子 (ソニー) 67点 (12試合)
4 香川 将之 (トヨタ車体) 100点 (18試合)	5 中村 尚美 (北国銀行) 62点 (12試合)
4 宮崎 大輔 (大崎電気) 100点 (18試合)	6 小野澤 香理 (北国銀行) 50点 (12試合)
7 白 元 喆 (大同特殊鋼) 94点 (17試合)	6 洪 延 昊 (オムロン) 50点 (12試合)
8 野村 広明 (トヨタ車体) 91点 (18試合)	8 劉 晋 淑 (オムロン) 49点 (11試合)
9 東 慶 一 (湧永製薬) 90点 (18試合)	9 佐久川 ひとみ (オムロン) 42点 (12試合)
10 岩本 真典 (大崎電気) 81点 (18試合)	9 大前 典子 (メイプルレッズ) 42点 (12試合)
11 吉 田 聡 (トヨタ車体) 72点 (18試合)	11 青戸 あかね (メイプルレッズ) 41点 (12試合)
12 谷 口 了 (ホンダ) 71点 (17試合)	12 杉本 絵美 (メイプルレッズ) 40点 (12試合)
13 小沢 勝利 (湧永製薬) 68点 (18試合)	13 水野 恵子 (オムロン) 39点 (12試合)
14 下川 真良 (湧永製薬) 67点 (18試合)	14 山田 早織 (ソニー) 38点 (12試合)
15 末 松 誠 (大同特殊鋼) 66点 (18試合)	14 山田 千尋 (ソニー) 38点 (12試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本) 129点 (18試合)	1 郭 惠 静 (ソニー) 68点 (11試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気) 97点 (18試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 65点 (12試合)
3 吳 相 民 (アラコ九州) 94点 (18試合)	3 田中 美音子 (ソニー) 59点 (12試合)
4 白 元 喆 (大同特殊鋼) 93点 (17試合)	4 小野澤 香理 (北国銀行) 50点 (12試合)
5 野村 広明 (トヨタ車体) 84点 (18試合)	4 洪 延 昊 (オムロン) 50点 (12試合)
6 香川 将之 (トヨタ車体) 82点 (18試合)	4 中村 尚美 (北国銀行) 50点 (12試合)
7 金 性 憲 (大同特殊鋼) 80点 (18試合)	7 劉 晋 淑 (オムロン) 49点 (11試合)
8 岩本 真典 (大崎電気) 78点 (18試合)	8 富田 有美 (オムロン) 43点 (12試合)
9 下川 真良 (湧永製薬) 67点 (18試合)	9 佐久川 ひとみ (オムロン) 42点 (12試合)
10 松林 克明 (大同特殊鋼) 63点 (18試合)	9 大前 典子 (メイプルレッズ) 42点 (12試合)
10 東 慶 一 (湧永製薬) 63点 (18試合)	

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 松林 克明 (大同特殊鋼) 63点/79射 0.797	1 佐久川 ひとみ (オムロン) 42点/62射 0.677
2 下川 真良 (湧永製薬) 67点/120射 0.558	2 大前 典子 (メイプルレッズ) 42点/67射 0.627
3 譚 崇 聖 (ホンダ熊本) 29点/235射 0.549	3 田中 美音子 (ソニー) 59点/100射 0.590
4 岩本 真典 (大崎電気) 78点/146射 0.534	4 小野澤 香理 (北国銀行) 50点/87射 0.575
5 香川 将之 (トヨタ車体) 82点/162射 0.506	5 郭 惠 静 (ソニー) 68点/122射 0.557

7mスロー得点賞

1 吳 相 民 (アラコ九州) 41点 (18試合)	1 富田 有美 (オムロン) 43点 (12試合)
2 豊田 賢治 (大崎電気) 39点 (18試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 40点 (12試合)
3 東 慶 一 (湧永製薬) 27点 (18試合)	3 山田 千尋 (ソニー) 32点 (12試合)
4 金 性 憲 (大同特殊鋼) 23点 (18試合)	4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) 13点 (12試合)
5 松本 博文 (ホンダ熊本) 18点 (14試合)	5 中村 尚美 (北国銀行) 12点 (12試合)
5 香川 将之 (トヨタ車体) 18点 (18試合)	6 菅谷 美奈 (HC名古屋) 11点 (7試合)
7 谷 口 了 (ホンダ) 15点 (17試合)	7 坪井 美帆 (メイプルレッズ) 10点 (12試合)
7 小沢 勝利 (湧永製薬) 15点 (18試合)	8 田中 美音子 (ソニー) 8点 (12試合)
9 末 松 誠 (大同特殊鋼) 14点 (18試合)	8 武井 夏紀 (北国銀行) 8点 (12試合)
10 吉 田 聡 (トヨタ車体) 13点 (18試合)	10 島田 加七子 (HC名古屋) 7点 (11試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 藤田 功一 (ホンダ熊本) 7本/20射 0.350	1 田代 ひろみ (北国銀行) 12本/28射 0.429
2 坪根 敏宏 (湧永製薬) 7本/21射 0.333	2 浅井 友可里 (メイプルレッズ) 10本/33射 0.303
3 田平 龍太郎 (トヨタ車体) 21本/64射 0.328	3 田中 麻美 (北国銀行) 8本/27射 0.296
4 松野 雅崇 (アラコ九州) 7本/26射 0.269	4 川畑 祐貴 (HC名古屋) 7本/24射 0.292
5 松岡 厚志 (ホンダ熊本) 6本/24射 0.250	5 飛田 季実子 (ソニー) 9本/32射 0.281

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

レギュラーシーズン日程終了 3月6日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	ホンダ	トヨタ車体	アラコ九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		30 26 26	25 19 20	26 30 33	29 28 30	32 28 31	28 29 33	18	14	1	3	29	503	454	49
2	大同特殊鋼	20 24 25		26 18 27	27 21 29	37 27 23	28 36 26	27 31 31	18	11	2	5	24	483	437	46
3	湧永製薬	24 26 31	20 18 28		15 25 17	23 21 22	29 23 25	28 27 20	18	8	3	7	19	422	397	25
4	ホンダ	26 22 27	26 17 18	19 21 17		26 23 30	27 25 27	23 21 32	18	7	3	8	17	427	436	-9
5	トヨタ車体	19 27 21	21 30 22	23 25 21	19 23 24		29 24 27	29 25 26	18	6	2	10	14	435	464	-29
6	アラコ九州	29 26 23	28 28 24	20 24 17	29 18 26	21 20 31		22 29 33	18	6	1	11	13	448	494	-46
7	ホンダ熊本	26 34 24	23 27 25	30 22 23	18 25 31	25 28 20	21 28 28		18	5	0	13	10	458	494	-36

上位4チームはプレーオフで順位を決定する。

順位	1部女子	メイブルス'	オムロン	ソニー	北国銀行	H C名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルス'		28 21 20	33 34 42	30 30 21	35 29 30	12	10	0	2	20	353	294	59
2	オムロン	23 17 26		30 30 35	29 19 24	31 26 35	12	10	0	2	20	325	244	81
3	ソニー-セコンダク九州	35 24 31	22 24 21		20 25 32	25 31 35	12	6	0	6	12	325	343	-18
4	北国銀行	22 20 20	19 17 19	25 23 22		21 25 19	12	3	1	8	7	252	285	-33
5	H C名古屋	29 23 24	16 22 15	23 21 25	20 16 19		12	0	1	11	1	253	342	-89

上位3チームはプレーオフで順位を決定する。1 - 2位は対戦間勝ち点による。

順位	2部男子	北陸電力	H C東京	トヨタ自動車	豊田合成	大阪ガス	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		29 24 25	33 28 31	36 35 31	33 29 35	12	12	0	0	24	369	224	145
2	H C東京	26 23 21		26 20 31	37 25 29	39 32 23	12	9	0	3	18	332	232	100
3	トヨタ自動車	17 13 12	10 15 24		29 38 27	29 26 24	12	5	1	6	11	264	299	-35
4	豊田合成	23 18 19	13 22 21	20 24 27		30 25 29	12	2	1	9	5	271	363	-92
5	大阪ガス	19 17 16	13 17 19	23 20 16	26 30 20		12	1	0	11	2	236	354	-118